

## 議会報告会報告書（第1班）

開催日時	平成 29 年 5 月 10 日（水） 19 時 00 分～20 時 30 分		
開催場所	杜陵老人福祉センター		
出席議員	天沼 久純	伊達 康子	中村 一
	遠藤 政幸	浅沼 克人	鈴木 一夫
	神部 伸也	村上 貢一	中野 孝之助
	代表者 天沼 久純		司会者 伊達 康子
	挨拶 豊村 徹也 副議長		報告者 天沼 久純
参加人数	20 人		
内 容	<p>（質問）</p> <p>質問：教育福祉常任委員会報告の議案 27 号について具体的にはどのような議論があったのか。</p> <p>回答：この議案は 4 月からの介護保険制度見直しにより，訪問介護サービスの実施主体が市に変更されることに伴い，条例を整備したもの。市民の皆さんがサービスを受ける上での大きな変更点はない。</p> <p>質問：街路灯のリース化に伴い，単独柱については電力柱に変更することで以降の経費削減につなげることをしているが，撤去費用は町内会で負担することになっている。大きな負担になる町内会が出てくると思うが，どう対応するのか。また，街路灯の設置目的は防犯など社会的な意味合いが強いと思う。併せて往来する不特定の市民や観光客なども恩恵を受けている。灯具の維持管理にかかる費用は町内会で負担しており，非常に大きな負担になっている。これらの負担を軽減できないか。</p> <p>回答：議会でも責任や費用負担などについて議論してきた。一義的には設置者が負担する考えだが，何らかの手当てが必要だとの意見があることも承知している。課題として対応したい。</p> <p>質問：旧餌差小路に住んでいるが，夜道が非常に暗いと感じる。街灯設置を希望しているが，市の相談窓口はどこか。</p> <p>回答：まずは町内会・自治会に相談するものだが，詳細については後程地図等で現地を確認し，申請方法についてお伝えする。</p>		

質問：市が所有する施設の耐震診断はすべて終了しているのか。また、アスベスト対策について、いつまでにどのように対応するという計画はあるか。

回答：耐震診断は学校については終了したが、他の施設は優先順位を決めて対応してきている。アスベスト対策はすでに調査は終了し、封じ込めなどの対策を行なっている。詳細な対策や個別施設の状況については後日回答する。

質問：災害時の避難場所について、ホームページに避難場所や避難所の表示がされているが、地震や洪水などの災害の種類によって自分はどこに避難するかの判別ができない。どのようにしたらよいか。

回答：基本は市が配布しているハザードマップに沿って避難していただきたいが、危険のあるところから避難するということが合理的な判断であり、災害の状況によって最適な避難場所は変わる。決めておくことで間違いにつながることもあり得ることから、あえて初めから指定せず、自主的に判断し避難することも一案と考えてはどうか。

質問：上下水道の更新の必要性は理解するが、度重なる工事に伴い、舗装が凸凹になってしまっている。歩行者も車両も通行に支障を来していることから、市に調査と改修をお願いしたが、それほど状況が悪くないということでそのままになっている。旧餌差小路は特にひどい状況なので、再度現地を確認し、改修してほしい。

回答：舗装をきれいにするなど道路の維持管理を適正に行うことは必要なことである。当局にも伝える。

質問：毘沙門橋の老朽化が進み、錆などもひどいことから補修をお願いしたいがどうなっているか。

回答：毘沙門橋修繕については、平成 29 年度予算計上されたので今年度着手することになる。

質問：バスセンター用地を市が取得したが、市の担当はどこなのか。また、今後の整備はどのように進めようとしているのか。

回答：担当は都市整備部市街地整備課である。再整備を急がなければならないという要望については伺っている。平成 29 年度予算に公民連携導入可能性調査の業務委託費として 520 万円計上されており、調査を踏まえ、整備を進めていく。

質問：民生委員の推薦に苦慮している。市から依頼される業務がふえている現状により、なり手がいないことが背景にある。民生委員の活動をサポートする人を配置すべきではないか。

また、地域包括支援センター設置に関し、モデル地区を設定しているが、課題はひっ迫している。杜陵地区にどういう拠点をつくるかということも重要で、設備面も人的面もそうである。先進地視察も行っていると思うが、どう受け止めているか。

回答：民生委員の推薦に苦慮している現状は自分の経験からも承知している。業務量が増加し、負担の大きさが課題になっている。議会でも活動費等を含め議論になった。各町内会でもいろいろ工夫していると聞いていることから、民生委員を市としてもバックアップできるよう取り組みを進めていくよう議会でも声を上げていきたい。

質問：盛岡市内のマンションの棟数を把握しているか。実態（年齢、管理体制、ニーズなど）を調査して欲しい。マンション内での人付き合いが希薄化し、独居住民が孤立するなどの課題が見えてくると思う。

回答：170棟以上のマンションがあるとのデータがある。課題もあり、町内会等で苦勞されているということも承知している。確認し、進めていく。



(意見・要望等)

- ・ 公衆街路灯のような社会的な施設を、任意団体である町内会が負担するということは、政治的な理念から外れるのではないか。
- ・ 舗装が凸凹になってしまっている。旧餌差小路は特にひどい状況なので現地を確認し改修してほしい。
- ・ バスセンターの整備については、スピード感を持って取り組んでほしい。
- ・ 包括ケアシステムの導入の際には、杜陵老人福祉センターに専門職を配置して欲しい。

盛岡市議会議長 様

平成 29 年 5 月 19 日

上記のとおり報告します。

代表者 天沼 久純

## 議会報告会報告書（第2班）

開催日時	平成 29 年 5 月 11 日（木）19 時 00 分～20 時 00 分		
開催場所	太田地区活動センター		
出席議員	高橋 重幸	櫻 裕子	高橋 和夫
	竹田 浩久	千葉 伸行	鈴木 努
	竹花 せい子	村田 芳三	守谷 祐志
	代表者 高橋 重幸		司会者 櫻 裕子
	挨拶 菊田 隆 議長		報告者 高橋 重幸
参加人数	13 人		
内 容	<p>（質問）</p> <p>質問：志波城まつりが今年で 20 周年となるが、補助金は例年どおりと聞いた。記念すべき 20 回目の志波城まつりを盛大にやるためにも、市の補助を増額できないか。</p> <p>回答：要望として承る。</p> <p>質問：日本遺産に志波城等が認定される見通しは。</p> <p>回答：市が手を上げたが採択にならなかった。</p> <p>質問：空き家を利用した新規就農者の定住促進対策を。</p> <p>回答：市では現在、空き家のリフォーム助成を行っている。国の具体的な施策が示されていないため、国の支援動向を見ながら市の対応について要望したい。</p> <p>質問：市議会議員の定数について、他の中核市との比較は。</p> <p>回答：東北 6 県の県庁所在都市では、仙台 55 人、秋田 39 人、青森 35 人、福島 35 人、山形 33 人となっており、他市とほぼ同程度である。</p> <p>質問：地区内の店舗が閉店し、買い物に不便している。他地区の様子は。</p> <p>回答：玉山地区を初め中山間地は不便している現状である。</p>		

質問：道の駅のような施設をつくり，地域の活性化を図れないか。

回答：現在玉山地区に道の駅をつくる構想があるが，道の駅は郊外に立地するものが多く，難しさがある。

質問：志波城の歴史的な意義を小学生に知らせる工夫を。

回答：児童が学習を深められるよう教育委員会に要望する。



(意見・要望等)

盛岡市議会議長 様

平成 29 年 5 月 19 日

上記のとおり報告します。

代表者 高橋 重幸

## 議会報告会報告書（第3班）

開催日時	平成 29 年 5 月 10 日（水）19 時 00 分～20 時 05 分		
開催場所	巻堀地区コミュニティセンター		
出席議員	鈴木 礼子	宮川 寿	田山 俊悦
	工藤 由春	熊谷喜美男	大畑 正二
	中村 亨	小林 正信	鈴木 俊祐
	代表者 鈴木 礼子		司会者 田山 俊悦・工藤 由春
	挨拶 菊田 隆 議長		報告者 鈴木 礼子
参加人数	12 人		
内 容	<p>(質問)</p> <p>質問：岩洞湖周辺の道路の整備について。          回答：国道の整備なので、必要であれば国土交通省へ話を伝える。</p> <p>質問：姫神山から岩洞湖へ抜ける市道の整備について。          回答：整備を進めている。</p> <p>質問：ユートランド姫神のリニューアルと生出の湧水を活用する水車の整備計画について。          回答：28 年度補正予算（1 億円）で大規模改修が決定した。湧水を利用する水車の整備は検討中と伺っている。</p> <p>質問：芋田から姫神山に抜ける市道の整備について。          回答：測量は終了していると思うが、工事が着工されているかどうか確認する。</p> <p>質問：放射能による汚染牧草を焼却処理することで、セシウムが 60 倍に濃縮されると聞いたことがある。          焼却灰を処理した最終処分場の測定値は、周辺の住民に公表されているのか。          なお、焼却処理ではなく横浜市の例のように地中深く掘って埋めるよ</p>		



	う意見を言ったが、市は事例がないと取り合わなかった。
	回答：汚染牧草については、岩手・玉山環境組合で3年前から焼却処分を行っている。焼却処分にあたっては基準値を守り対策を取っていると聞 くが、最終処分場での対応については承知していない。同様に、住民 への周知の状況についても担当部に確認し、併せて後日回答する。
	(意見・要望等)

盛岡市議会議長 様

平成 29 年 5 月 18 日

上記のとおり報告します。

代表者 鈴木 礼子

## 議会報告会報告書（第4班）

開催日時	平成 29 年 5 月 11 日（木）19 時 00 分～20 時 15 分		
開催場所	中野地区活動センター		
出席議員	兼平 孝信	細川 光正	池野 直友
	工藤 健一	佐藤 栄一	庄子 春治
	藤澤 由蔵	伊勢 志穂	後藤百合子
	代表者 兼平 孝信		司会者 池野 直友・工藤 健一
	挨拶 豊村 徹也 副議長		報告者 兼平 孝信
参加人数	20 人		
内 容	<p>（質問）</p> <p>質問：昨年から 18 歳まで選挙権が拡大されたが、低投票率の選挙が続いている。正しい状況と思うか。また、そのような状況で選ばれたといえるか。印刷代など準備の選挙費用もかかっている。無駄も多いのではないか。</p> <p>回答：低投票率については議員だけではなく、市民や国民全体で考えなければならぬことではないかと思う。18 歳まで選挙権が拡大されたことにより、投票率向上には直接つながらなかったが、選挙権を通じ政治に関心が向いた若者がふえたことは確かである。市ではこれまで期日前投票所を市庁舎や駅、大規模小売店、大学などに拡大し、投票率向上策を行ってきた。議会としても引き続き投票率向上に努めていきたい。その方策の一つとして7月に高校生議会を開催する予定である。</p> <p>質問：国会中継は日中に放送している。興味があっても見ることができない。時間帯が大切である。時間帯に工夫があってもいいのではないか。政治や市政に向き合ってもらおうと思えば、土・日・祝日などのゆったりとした時間に行くことも大切である。また、公民館や図書館なども日中に講座などを行っているので、限られた人しか参加できない。参加しやすい時間帯を検討すべきではないか。</p>		



回答：使いやすい、参加しやすい時間帯は検討していかなければならない。管理者、実施者側の課題もあるが、夜の開催など、開館時間などについても、利用しやすくするために地域や市民と行政が今後も話し合っていくことが大事である。議会も議会報告会での皆さんの意見を参考にしていきたい。なお、以前に市立図書館の開館時間を1時間延ばし19時までとしたことがあったがあまり利用者はふえなかった。アクセスなど周辺状況を変えることも利用のしやすさにつながるのではないか。

質問：北東北3県の議員報酬はどのような状況になっているか。また、県庁所在地の予算（歳入）の状況はどうか。

回答：議員報酬は、盛岡市：617,000円、青森市：541,000円、秋田市：625,000円となっている。また、平成28年度決算における歳入（平成27年度）は盛岡市：1,145億7,694万円、青森市：1,203億4,704万円、秋田市：1,391億8,532万円となっている。

質問：少子高齢化に対応して人口対策本部が施策を展開しているが、説明がわかりにくい。もっと市民にもわかるようにすべき。地域で応援できることはないか。

回答：教育福祉関係では少子化対策に重点的に取り組んでいる。今年度より子どもに関わる部門を新しく「子ども未来部」にまとめ取り組むこととし、子育て支援の一つとして、もりおか子育て応援プラザ「(愛称)ma・ma11(マモール)」を映画館通りに設置した。また、高齢者対策として介護予防に取り組んで行く。産業関係では就労支援対策として工業団地の設置や若者と地元企業とのマッチングの交流事業などを実施し、働く環境の整備に議会としても努めている。

質問：投票率向上のために、投票のための巡回車を全国に先駆けてつくってはどうか。

回答：意見について当局に伝える。

質問：議会の持つ権限のうち、検査及び監査請求権、調査権のここ3年間の運用状況はどうか。何件あるか。

回答：検査及び監査請求権は行使していない。詳細については後日回答する。

(意見・要望等)

- ・市街化調整区域をどのように把握しているか。もっと立地の良い土地を積極的に活用し税の増収に努めるべきではないか。
- ・市議会だよりや議会報告会の言葉が難しく、市民になじまない。議案審議も含め、理解しやすい言葉で行ってほしい。
- ・議会で審議されている内容は、実生活とかけ離れているように感じる。議会審議の内容の意味がわかりにくいことに原因があるかもしれない。
- ・議会報告会を福祉推進会単位で開催しているというが、地域活動の実態と異なる。このことが市民と議会の乖離の要因の一つではないか。
- ・盛南開発の地域にはまだ空き地のところがある。以前は市役所の移転の話もあったが、移転しないのであれば、空き地に介護関係施設を作ってほしい。



盛岡市議会議長 様

平成 29 年 5 月 19 日

上記のとおり報告します。

代表者 兼平 孝信